

## 令和元年度 アート選奨K基金事業

実施概要 磯田憲一氏からの指定寄附を基に、文化芸術活動の一層の振興発展に寄与するため、道内の文化芸術活動の中で、特筆すべき活動を行い、本道の文化芸術の振興発展にとって「敬愛」すべき役割を果たしたと認められる個人または団体を対象に、アート選奨を贈呈した。

内 容

道内で行われた公益財団法人北海道文化財団が主催、共催、支援する文化芸術活動などの中で、特筆すべき活動を行い、本道の文化芸術の振興発展にとって「敬愛」すべき役割を果たしたと認められる個人または団体を対象に、アート選奨を1名、1団体に贈呈した。

・ 受賞者（五十音順）

氏名、所属先等	石川圭子、民衆史研究家
在 住 地	札幌市
略 歴 他	札幌生まれ。 北海道建設工学専門学校・建築工学科卒業。 2013年より一級古民家鑑定士として、道内の古建築物を保存する活動を始める。 その中の一軒で薄野に現存していた元芸者置屋の建物を改修し、鴨々堂と名付けギャラリーやイベントスペースとして活用しながら、薄野の歴史や文化を研究し講座などで伝えている。 2014年より地域振興イベント「鴨々川ノスタルジア」を立ち上げ、2017年まで実行委員長、現在は顧問。 NPO 法人北海道新エネルギー普及促進協会会員。

団体名、所属先等	和心ブラザーズ、(有)E z o ´ n m u s i c
在 住 地	札幌市
略 歴 他	2005年津軽三味線奏者「新田昌弘」と和太鼓奏者「しんた」で結成。 全道各地、国内はもとより、サウジアラビア、スペイン、トルコ、アメリカなど世界20カ国で演奏を重ねる。 2017年に、津軽三味線奏者「菅野優斗」と和太鼓奏者「田村幸崇」が参加。 2017年から全道各地でコンサートを行い、各会場ホール始まって以来の集客数を集め大好評を得る。 ARASHI LIVE TOUR 2015 Japonismに和太鼓隊としての出演や、津軽三味線全国大会で何度も優勝を獲得するなど、若手ながらも実力派の和楽器ユニットとしてアウトリーチやワークショップにも積極的に取り組んでおり、若手の育成や教室運営をはじめ、学校や施設で実際に触れてみる体験、楽器を弾きながらの歴史説明、手拍子や掛け声などで一緒に楽しむ「観客演者一体型公演」を全道各地で行っている。 津軽三味線の繊細な音色と、和太鼓の温かい響きが混ざりあい、互いの楽器で多種多様な音楽を創作し、自分たちが辿ってきた伝統を受け継ぎながらも「和楽器の進化」をテーマに、現代に生きた伝統音楽を伝えている。